

**小矢部市 A I 活用区域運行型オンデマンド交通実証運行支援等業務
プロポーザル審査基準表**

No.	審査項目	評価項目	判断基準	配点
1	業務の実施体制・遂行能力等 (30点)	業務実績	・過去3年間に、他の地方自治体においてA Iを活用したオンデマンド交通システムの導入及び運行支援の業務実績があり、高い業務遂行能力が認められるか。	5点
2		業務履行体制	・業務履行にかかる人員体制や連絡体制が十分であるか ・A Iを活用したオンデマンド交通システムに精通した専門知識を有する従事者が配置されているか。	10点
3		業務理解度	・小矢部市の地勢や都市構造、地域特性をはじめ、地域公共交通の運行実態など市の公共交通を取り巻く現状について十分に理解するとともに、地域の実情に合った交通システムの提案がなされているか。 ・小矢部市営バス再編(案)【中間報告】の内容を理解し、それを踏まえた提案がなされているか。	10点
4		業務工程等	・適切な業務工程と役割分担が具体的に提案され、それらが実施可能であるか。また、詳細スケジュールが適切に示されているか。	5点
5	企画提案の内容 (60点)	A I配車システム等の内容	・配車及び運行ルートの生成にA Iの技術を活用した仕組みとなっているか。 ・コールセンター・オペレーターの操作のしやすさ、予約受付から配車までの運用の円滑さ、カスタマイズによる調整が可能かどうかなど使い勝手の良いシステムか。 ・WEB又はスマホアプリによる予約画面は、高齢者でも直感的に操作が可能で、操作性に優れたレスポンスの高いシステムとなっているか。 ・小矢部市営バス再編(案)【中間報告】の内容を実現できるシステムであるか。 ・統計データの集計、各種運行状況のレポート出力等、実用的で多彩な分析機能を有しているか。 ・A I配車システム以外において、小矢部市民、運行事業者及び事業主体いずれにとっても効率的かつ利便性の高いシステムであるか。	30点
7		実証運行支援内容	・小矢部市営バス再編(案)【中間報告】の内容を踏まえ、システム構築のみならず本業務を主体的にリードし進捗を管理することができる提案がなされているか。 ・住民説明会や関係者協議などについて具体的な提案がなされているか。	20点
8		利用促進策・持続可能性	・高齢者等が外出しやすくなるような仕組みづくりや、外出しやすくなるような仕掛けづくりについて効果的な提案がなされているか。 ・将来にわたって持続可能な交通サービスとしての提案がなされているか。	10点
9	価格 (10点)	見積額	価格評価点 = (事業費限度額 - 提案見積額) / (事業費限度額 - 最安提案見積額) × 10 (事業費限度額 = 10,856千円(税込み))	10点
合計				100点